

県民の皆様こんにちは！

このページは、私たちが薬剤師の目線で、県民の皆様により日々明るく元気な生活を送って頂けるよう、お伝えしたいことを掲載していくページです。

お薬のことはもちろん、お薬以外のことで県民の皆様にとって必要な情報を少しずつ発信していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします(^)

「熱中症『だけ』じゃない?!」 ～地球温暖化（気候変動）と健康被害～

「熱中症」や「かくれ脱水」など、地球温暖化に伴う症状については以前より、このコーナーでご紹介していましたが、今回は少し視点を変えて、原因となる「**地球温暖化（気候変動）**」を中心に発信してみたいと思います。

【だけじゃない！「地球温暖化」】

「地球温暖化が健康に及ぼす影響」ときいて、皆さんは何を想像しますか？

⇒ **熱中症？ 脱水症？** 実はそれだけではないのです・・・

●蚊やダニによる感染症の流行

～温暖・熱帯地帯に限られていた感染症が世界的にまん延するリスク～

- ・ 気温上昇によって、冬の最低気温が上がって蚊が越冬したり、夏の最高気温が上がって、病原体に感染・共生している蚊やダニなどの生存圏が広がったりするためです。

例えば・・・

- ・ **日本脳炎**：ワクチン接種により流行は阻止されているが、ウイルスに感染した蚊は西日本中心⇒北海道を除く全国に存在しています
- ・ **デング熱**：関東圏⇒東北圏まで広がっており、将来的には北海道まで広がるだろうと予測されています

●温暖化と大気汚染の複合的な影響

- ・ 日本では気温上昇によって光化学オキシダント濃度が高くなり、光化学スモッグが発生しやすくなっています。
- ・ これによって脳血管疾患・心血管疾患、呼吸器系疾患、循環器系疾患にかかるリスクが高まっています。

～ここで・・・「光化学スモッグ」について～

- ・ 光化学スモッグって？

「光化学オキシダント」の濃度上昇によって空気に「もや」がかかる現象のことです。

- ・ 主な症状としては目の痛み、咳、気分の悪さなどが挙げられますが、まれに重症化すると呼吸困難、手足のしびれ、めまい、頭痛、発熱、嘔吐、意識障がいなどの症状を引き起こすこともあります。

- ・ 幼児、子供、病弱な人、特にアレルギー性の結膜炎や喘息などの持病がある人は一層の注意が必要です。
- ・ 万が一症状が出たときは、屋外での激しい運動は避け、目を洗ったり十分にうがいをしたりして、なるべく窓またはカーテンを閉めた屋内で休みましょう。症状が回復しないときは、早めに医師の診察を受けましょう。

●自然災害と災害後に引き起こされる健康リスク

- ・ 毎年のように全国各地で大規模な豪雨災害が発生しており、ここ青森県も例外ではありません。気温が上昇すると大雨や台風などの大規模な災害が発生しやすくなります。
- ・ 水害等による直接的な健康被害の他に、過酷な体験や長期の避難生活によるトラウマ・PTSD のようなメンタルヘルス不調に陥ることがあり、重大な健康被害の1つになっています。

●その他

- ・ Cov-19 関連で経験したような、地球温暖化に伴う熱中症などへの対応増加による医療資源のひっ迫
 - ・ 子供たちは将来、危険な高温により夏に外で遊べなくなる可能性がある
 - ・ 中国（北京）では、気温が上昇すると犬にかまれて病院を受診する人が増える
 - * 犬にストレスがたまる
 - ⇒ 人は薄着になって怪我をしやすくなる
 - ⇒ 女性より男性の方がリスクが高い
- 等の報告があります。

【地球温暖化への対応について】

「地球温暖化防止」そのものに着目すると SDG s や脱カーボンなど、沢山の方法がありますが、今回は「健康」に着目したことを一つご紹介します。

●自動車の代わりに自転車を使う！

- ・ 自動車から排出される温室効果ガスと大気汚染物質を減らし（緩和策）、自転車を漕ぐことで心肺機能が高まり健康増進につながります

今回は、様々な不調の原因となる「地球温暖化（気候変動）」を中心として取り上げてみました。

環境問題は他人事でも未来のことでもなく、今を生きる自分自身の健康にも関わる大切なことです。

そして、気候変動で一番被害を受けるのは未来の子供たちです。

今の世代の責任として、よりよい地球を残してあげたいですね(^ ^)/

県薬Web 広報はこれからも、県民皆さまのお役に立てる情報を提供してまいります。

今後知りたいテーマなどございましたら、『青森県薬剤師会事務局』まで

ご一報くださるようお願い申し上げます(^ ^)